

「浜を守る！ぎょさい総加入運動」2年目のスタートにあたって！

～ 加入計画の達成に向けて～

「浜を守る！ぎょさい総加入運動」2年目がスタートしました。

運動1年目の平成18年度の共済実績は、先月号の運動情報版でお知らせしたとおり、共済金額で史上最高の3,960億円(前年対比102%、73億円増)となりました。

さて、運動2年目となる今年度の加入計画ですが、現時点における全国合計共済金額は4,205億円となっております。この目標を達成するために、19年度の運動の取組みには特に三つのポイントがあります。一つ目は、昨年に引き続き基盤強化事業を積極的に活用して加入を拡大すること。二つ目は、最近多発している大型低気圧などの自然災害に備えて漁業施設共済のセット加入を進めること。三つ目は、4月24日(火)に開催された「漁業共済全国会議」において、水産庁より「漁業の経営改善の取組」を促進するために平成20年度からスタートする「新経営安定対策」の概要の説明がありましたが、この対策の準備とともに対策の基盤となる「ぎょさい」の普及拡大をさらに進めていくことです。

具体的活動については、説明会(浜廻り)の徹底をはじめ、ぎょさい推進全国会議(仮称)等の諸会議を開催し、多くの漁業者に「ぎょさい」をより理解して頂くことを基本に、協議会の設置などを通じて行政庁、漁協系統団体、関係団体との連携を更に強め、漁業経営を支える「ぎょさい」がますます浸透するよう活動を進めていきます。

このように、今年度は運動を促進させる重要な年であり、「ぎょさい」の加入普遍化を促進するため、私たち漁業共済団体は気持ちをさらに引き締めて加入促進を取り組みますので、関係各位のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(平成19年5月15日 運動情報版より)